

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: [report@r-ict-advisor.jp](mailto:report@r-ict-advisor.jp)

報告日 令和4年8月9日

派遣決定番号

報告回次

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	高梁市教育委員会	代表者名	教育長 小田 幸伸
担当者部署	高梁市教育委員会	連絡先電話番号	0866-21-1518
担当者役職	課長代理	担当者氏名	西川 優子
住所	716-8501 岡山県高梁市松原通2043番地		

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	平井 聡一郎
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	明日から早速やってみようと思える研修としていただいたから。
アドバイザーへの要望事項	今後も支援をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年8月3日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			9時45分	12時15分	10
			活動時間 (分)	140	
3-2. 派遣場所	会場名	高梁総合文化会館大ホール	最寄駅	備中高梁駅	
	所在地	高梁市原田北町1212番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	小学校・中学校・高等学校・就学前園教職員	234 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市では、学校でのICT活用について積極的に取り組んできた。特にGIGAによる一人一台端末が本格的に導入された昨年度は、様々な場面で使ってみることに主眼を置いた。これにより、学校によってはICTを活用した授業改善やコロナ禍の中、校種間、国内、海外の様々な期間とオンラインを活用した様々な取組を行うことが出来た。一方で、学校間や職種により全市的に高まっているとはいえない現状があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	教職員に限らず園小中高すべての職員を対象に、これから求められる学校DXやICTを活用した授業改善について等について幅広い知識と実践力が身につけられることを目指した。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	学校DXが求められるようになった背景から今後の授業改善における視点について講演を通じた支援を得た。その際、一方的な講演にならないように講演途中でスマートフォンを用いながら参加者からのアウトプットを適宜求めながら開催した。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	また、今年度、役職、役割ごとにすでに2回の研修を市で独自に行ってきた上での3回目の講演を本事業で実施した。直接授業を行わない職員も含めてこれからの目指す高校生の目線あわせはできたと考えている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	本講演自体は意義深いと感じるが、今後も定期的にも実施する必要があると感じる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	ICTを活用した授業改善を含めた学校DXを学校間、学校種を問わず日常化する。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



